

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
495 駅前広場管理事業

[事業基本情報]

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	1	道路網の整備
施策	2	生活道路の整備
基本方針	2	道路・橋梁・トンネルの適正管理

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		土木費	
	項		土木管理費	
	目		駅前広場管理費	
	大事業		駅前広場管理事業	
	事項		駅前広場管理事業	

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	永年
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	道路管理課	前島 康成	435-1088
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
		○		
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	駅前広場の管理事業	和歌山駅前広場、地下広場及び東西連絡地下通路、和歌山市駅前広場、紀三井寺駅東西連絡通路並びに和歌山大学駅前広場を管理する。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		和歌山市宮駅前広場駐車場の管理、駅前広場等の清掃、機械等の保守点検業務等を業者に委託して管理した。	和歌山市宮駅前広場駐車場の管理、駅前広場等の清掃、機械等の保守点検業務等を業者に委託して管理した。	和歌山市宮駅前広場駐車場の管理、駅前広場等の清掃、機械等の保守点検業務等を業者に委託して管理する。	和歌山市宮駅前広場駐車場の管理、駅前広場等の清掃、機械等の保守点検業務等を業者に委託して管理する。	和歌山市宮駅前広場駐車場の管理、駅前広場等の清掃、機械等の保守点検業務等を業者に委託して管理する。

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
事業費	56,184	90,690	71,165	68,260	62,487		62,487		62,487		
伸び率 (%)	-	-	26.7%		-12.2%		0.0%		0.0%		
人件費	常勤職員	4,290	3,870	3,870	17,967	17,967		17,967		17,967	
	非常勤職員	703	602	602	497	497		497		497	
	小計	4,993	4,833	4,833	18,464	18,464		18,464		18,464	
千円		20,000									
		321									
		10,100									
	12,976	11,676	13,892	11,649	11,257		11,257		11,257		
一般財源 (税等)	43,208	48,593	71,165	56,611	51,230		51,230		51,230		
所要人数	常勤職員	0.58	0.51	0.51	2.36	2.36		2.36		2.36	
	非常勤職員	0.33	0.29	0.29	0.10	0.10		0.1		0.1	
主な予算内訳		光熱水費17,535千円、所々修繕1,709千円、管理委託40,090千円									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	単位	全体目標値	全体目標達成度	年度目標値					
				実績値					
	単位	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度					
				年度目標値					
成果指標	単位	全体目標値	全体目標達成度	年度目標値					
				実績値	30	25			
	単位	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度					
				年度目標値	30				
		全体目標値	100	全体目標達成度					
	%			年度別達成度	100.0%				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	○ できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	○ 貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	今後も管理コストの上昇が見込まれる。
「見直し」 「改善」案	